



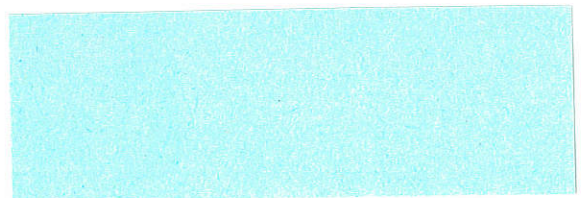
大阪城 

平成28年度 全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

学年 5年 楽器 アルトホルン

私は、今回の全国大会で、全国で、いくつもある、小学校金管バンドの中で、ツシの学校しかできない経験を、たくさんさせていただきました。最初は、全国大会に行けるなんて思っていなかったし、「どうせ無理だ。」と、都大会で言っていた人もいました。なのに、全国大会に行けることになって、あらためて、地域や、学校の方々、家族の人などへの感謝の気持ちを感じました。ですが、その時、うれしさと同時に全国大会出場バンドとしての身の重さを感じました。そして、おかんた全国大会。たくさんの人の思いが、た全国大会。自分的には、とてもいい演奏だったのに、銀賞でした。その時、全国大会のレベルの高さを初めて知り、ました。とてもくやしかったし、かなしか、たので、号泣してしまいましたが、金管バンドのメンバーが、「来年がんばろうね!」、「初めての全国大会で、銀賞は、すごい方だと思

うよ。」と言ってはげましてくれました。このくやし気
持ちは、みんな同じだと思うので、来年、この気持ちをバネに
がんばります。来年こそ、ゴールド金賞とるぞ！





平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

大阪城

学年 5年 楽器 チューバ

私は今回で最後かもしれない、この全日本バンドフェスティバルを終えて、また次、来年に生かせるよう、次の目標を立てておくようにしておきます。そして、このメンバーで演奏できたことをとてもうれしく思っています。こんな体験ができたのも、地域の方々や、保護者の方の協力のもとで活動してのおかげです。次の機会、また大阪城ホールで演奏ができるように、また次にへと、つなげて、続けていくようにすることとまた、今後の課題としていきます。でも、また次参加できなくても、今回の演奏をちがう所で生かしていきたいと思っています。



平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

大阪城

学年 5年 楽器 打楽器

私はこの全日本小学校バンドフェスティバルの全国大会に東京都代表として出られるとは都大会の前まで思っていました。なので今日過ぎた時間はすごく幸せでした。えんせうも初めての大阪城ホールでひびきも、最初はうまくいかなかったけど曲が流れていったのでひびきもだんだん分かってきました。先生にえんせうもほめてもらえたし、あつさも、他の学校より早く、大きく、たくさんできたと思います。あと賞は、Aが4つ以上で金賞で東陽小はAが3つでした。少しくらいけど参加なのですごい、方だと思いました。これからは、次のバンドフェスティバルに向けて練習していきます。



平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

大阪城

学年 5年 楽器 アルトホルン

私は、今日の全国大会で前日の作文にも書いたように全国大会に出場できなかったバンドの分まで練習の成果を出すことを課題にしました。

そして、本番。一生に一度出れるか出れないかほどの

貴重な舞台。私は、ものすごくきんちょうしていま

した。先生の手が上加ったとき、前にあったガラス

にうつった。「第35回全日本小学校バンドフェスティ

バル」私はこの字を見て、「全国大会に出れるんだ」

ということをおぼろげに、実感しました。そして、

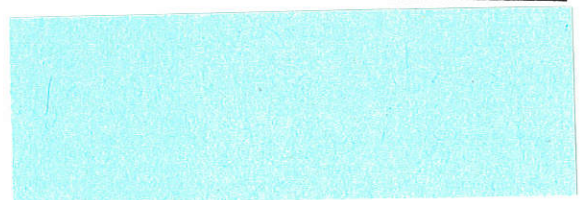
どんどん曲が進んでいき、私達のパートのメロディー

のところかきました。ここは、私が一番苦手な部分

で、練習をいくらしても、成功する回数が少ない

リズムでした。けれども、本番では、つまづくこと

もなく、とっても順調に進んでいきうれしかっ
たです。そして、ついに、結果発表のときがきまし
た。結果は、「銀賞」みんなは、泣いていたり、「金賞
がよかったー」など言っていたけど、私は、自分が今
まで上手にできなかったこと、先生のしきをよく見
て、タイムリカをそろえたり合図を理解をすること
など、今までよりよい演奏ができたので私は、賞
は、関係なくうれしいです。また、ホテル・新幹線
の引率のお母さん方、トラックの運転手さん、
応えんに来てくれた先生方、本当にありがとう
ございました。





平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

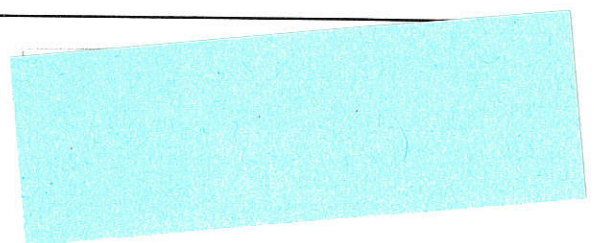
大阪城

学年 5年 楽器 TrB

私は、本番前、大阪で先生に、「今のこのメンバーでえんそうする事はもうないから、全力を出し切れ」という話を聞きました。そして、その日の夜から、「このメンバー」としての時間を大切に過ごしました。

本番、初めてのホールでのえんそうの時、周りから「せったい大丈夫」と言われて、1音1音を大切に吹きました。その結果は銀賞。金賞ではなかつたけれど、初めてにしては、いいえんそうだったと思います。そして、今年も銀賞だったので、来年は金賞をとれるように、日々練習していきたいと思います。また、私達

金管バンドを支えてくれた地域
の方々、学校やこうしの先生方、保護
者の方、そして、かけで支えてくれた運
転手さんやホテルの方、仲よし学級の人
達にとっても感謝しています。そして、せっか
く夢の時間をすごさせてもらったので、い
だんから、自分の行重カや態度にも気をつ
けたいと思いました。





平成28年度 大阪城 
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

学年 5年 楽器 ユーホ

私がバンドフェスティバルでいしきした
ことは、ひびきをいつもどりの
体育館でやるときと同じように
息をいっぱいいいれてひびかせ
ることでした。自分的にはうまく
いったと思いました。あと、私達
のためにいろいろなことをしてくれ
た保ご者の人や、トラックの人、地
いきの方々に感しゃをして演り
うすることでした。これは、あ
んまり考えられなかったです。
来年は6年生。下の4、5年生の
めんどうも見なくちゃいけない

とんがいに なります。だから、い
んな人に感しゃして、すばやく
行動して下の学年が見習いた
いと思ウ6年で、はるかしくない
行動をしたいと思ひます。また、

来年は**金**を

とりたいたいと思ひます。





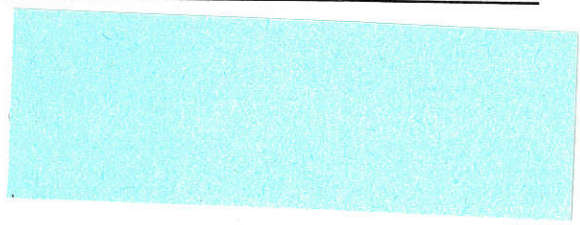
平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

大阪城

学年 5年 楽器 ユーホ

私はこの全日本バンドフェスティバルを終えて、「あはす
こして、金だ末のに…」とくやしく思った。だけど、銀賞
をいただくことができた。これもすべて地域の人のおま
うかのおかげだと思いました。私は、はじめて大阪
びょうホールでえんそうでまてとてもうれしかたです。
この大阪びょうホールは、とても広く、音がひび
きたくいかんまおうで「初の1発目の音が
ひびかなくて、しんせいんのんにまちゃんと音がと
どいてるか、不安 だったけど、まんなか(ちゅうかん)
と終わりは、ながれたにのせて、えんそうすることが
できたのでよかったです。自分なりに、こうどう
めんも、今回のバンドフェスティバルは、まちゃんと
他の学校の人々のあはせつや、返事、せいかつ
をはやくすることができたと思った。

来年は6年生になつて、こんどは、自分だけのことで
はなく、3~5年生をまとめて、行動しなくては
いけないと、あらためて思った。来年も大阪に行
き、ゴールド金賞を目指して、いきたい





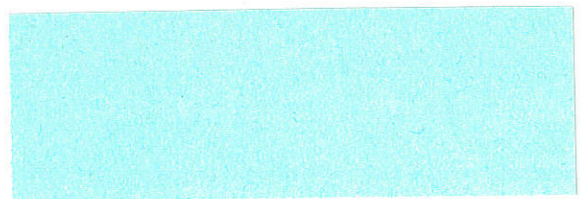
大阪城

平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

学年 5年 楽器 トランペット

今日は全日本小学校バンドフェスティバル
にでて、えんそうしました。ましろ先生に
おしえてもらったことは、たいたい
できましたと思いました。これまでささえて
くれた人たちに、くいのないえんそう
ができましたと思いました。けっかは銀
でした。これをむねにして、らいねん
もがんばりたいです。他の代表の
えんそうのいいところをまねで
きたらいいです。とまたホテルで
あんじやれいと、楽しかたのと
でたり、うりが、からかったものがあり
ました。らいねんの全日本小学校バ

インドフェスティバルでゴールド金をとれるように練習したいです。





大阪城

平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

学年 5年 楽器 打楽器

大阪城ホールは、これまで練習してきた体育館よりも広く、最初の方は、サスの音壁が分からなくなりました。タ：バリ：とかバサはしかりと早くできました。でも最後のスネアが速くなくなっていました。行動面では、すれちがった人に、心のこもったあいさつができたと思います。行動をすげやくするのは、できた時と、できなかつた時があるのも、意識したいです。表彰式では、演奏に大きなミスがなかったなので、金賞を期待していました。

結果、銀賞でしたか、もう一つ A
があったら、金賞なので、来年も大阪
に来て次は金賞をとりたいです。
今思えば、演奏前はとてもきん
ちょうして不安だったけど、演奏中
は楽しめました。いつもは演奏を
見に来れない親せきの人たちも、
会場が大阪だったので来てくれ
たし、思い出に残る全国大会
でした。





大阪城

平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

学年 5年 楽器 トロンボーン

有明よりも大きくて、テレビモニターもある

会場。周りでは、他の学校が一生けん命に、

声を出したり、動いたりして本番の練習をしていました。

それを見ると、全国大会に対してのしんけんな気持ちか

りでも伝わってきました。今まで旅行気分でした。楽しんで

自分か少しはずかしくて、たんとんきんちゅうしてきました。

それが、前日のホールの下見の時の気持ちでした。

そして当日。朝の練習は、あまきれいな音が出す

に、モヤモヤした気持ちのまま終わってしまいました。

大阪びゅうホールに着き、お昼の時は、少しきんちゅうか

ほくほくしてきて、「大丈夫！」と思いました。

かみもとのえて、リハーサルも終わり、本番の前には

「いつもどおりやらえ」といふ気持ちでした。

本番では、いつもどおりにふけました。きんちょうも

したけど、周の音にたよらず、自分の音に集中して

できて、自分では、うまくふけた。と思いました。

結果は銀だ。たけど来年はゴールドとろう!

と思えて、ここからの練習も、音を丁寧にきれいに

出すことが、できようになる!という目標ができました。

した。

アンサンブルでは、ゴールドを目指したいです。

